

## 日本光学会第 192 回幹事会議事録

日 時： 2011 年 1 月 31 日(月) 13:30~17:00

場 所： 機械振興会館地下 3 階研修 1 号室

参加者： 武田幹事長ほか 46 名

議 事：

### 1. 第 2 回常任幹事会議事録の確認

- ・ 全会一致で承認された。

### 2. 次期幹事役職構成および自己紹介

- ・ 新旧全幹事が自己紹介を行った。
- ・ 幹事長より、非会員の幹事に対して日本光学会会員になってもらうよう要請がなされた。

### 3. 幹事の旅費交通費に関する説明

- ・ 旅費、交通費支給についての内規の説明がなされた。

### 4. 報告事項

#### 4-1. 「光学」関連報告

##### (1) 「光学」編集報告

- ・ 2012 年に 60 周年を迎えるにあたって、小特集を組むと説明がなされた。
- ・ 巻頭言を 2012 年新幹事就任予定者に依頼することが報告された。

##### (2) 「光学」会計報告

- ・ 経費縮減要請に対し、39 巻から電子化費用をゼロとし、編集局内でのやりくりをお願いしていることが報告された。
- ・ 編集委員が費用圧縮に努めた結果、1~11 月の予算執行率が計画を大幅に下回っていると報告された。

#### 4-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

##### (1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・ 2010 年の投稿論文数が 160 件で、前年を大きく上回っていることが説明された。

##### (2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・ Springer が発行しているジャーナル全誌のダウンロード状況をリアルタイムで表示するサイトが開設したことが報告された。

#### 4-3. 講演会関連報告

##### (1) Optics & Photonics Japan 2010 最終報告

- ・ 2010 年 11 月 8 日(月)~10 日(水) に中央大学駿河台記念館で開催され、総参加者数が 716 名であったと報告された。
- ・ アンケートを行った結果、会場が狭いという回答が多くなっており、会場選択が困難になりつつあると説明がな

された。

##### (2) 電気関係学会北陸支部連合大会結果報告

- ・ 2010 年 9 月 11 日(土)、12 日(日) に福井高専で開催され、講演件数が 324 件、参加者が延べ 1384 名であったと報告された。
- ・ 収支報告がなされ、全会一致で承認された。

##### (3) 平成 22 年度北海道地区学術講演会結果報告

- ・ 2011 年 1 月 7 日(金)、8 日(土) に室蘭工大で開催され、講演件数が 99 件 (一般 97 件、特別 2 件)、参加者が延べ 243 名であったと報告された。
- ・ 奨励賞受賞者の 3 名について説明がなされ、3 月 9 日(水) に北海道大学で授賞式が開催されると報告された。

##### (4) 平成 22 年度関西講演会結果報告

- ・ 2011 年 1 月 19 日(水) に(株) 島津製作所関西支社で開催され、参加者が 35 名であったと報告された。
- ・ 参加者に対して、日本光学会への入会案内を実施したことが説明された。

##### (5) 第 44 回光学五学会関西支部連合講演会結果報告

- ・ 2011 年 1 月 29 日(土) に大阪市立大学で開催され、参加者が 66 名であったと報告された。

##### (6) 第 37 回冬期講習会結果報告

- ・ 2011 年 1 月 20 日(木)、21 日(金) に開催され、参加者が 84 名であったと報告された。
- ・ 会計報告については現在準備中であるが、企業からの参加者が多く収入増が見込める可能性があるとして説明された。

##### (7) 第 6 回光応用新産業創出フォーラム進捗報告

- ・ 2011 年 2 月 24 日(木) に慶応義塾大学三田キャンパスで開催される予定であり、光みらい奨励金の授賞式も併せて行う予定であると報告された。

##### (8) 第 36 回光学シンポジウム (2011. 7/7-8) 進捗報告

- ・ 協賛依頼を 21 団体に打診しており、15 団体が了承済み、6 団体が回答待ちであると報告された。
- ・ 今回から会場費がかかるようになったので、他経費を圧縮することで対応することが報告され、予算案が承認された。

##### (9) Optics & Photonics Japan 2011 進捗報告

- ・ 2011 年 11 月 28 日(月)~30 日(水) に大阪大学にて開催されると説明があった。
- ・ 2011 年 3 月 26 日(土) に神奈川工科大学で第 1 回実行委員会を開催することが報告された。

(10) 中国・四国地区講演会開催について  
・4月に第1回を開催予定であり、会場費の申請を次回幹事会にて行う予定であることが報告された。

(11) カラーフォーラム進捗状況  
・2011年11月18日(金)、19日(土)に開催を予定しているが、その後の継続的な活動については未定であることが報告された。  
・今年の開催については了承されたが、開催結果について日本光学会に報告を行うことが要請された。

#### 4-4. その他報告事項

(1) 協賛依頼について  
・協賛済みが1件であることが報告された。

(2) 会員動静について  
・会員数が漸減しているため、今後参加メリットを訴えることで最低限増減0になるようにしていきたいと説明された。

(3) 収支計算書について  
・会計年度(1/1~12/31)のうち11か月が経過し、予算については想定範囲内でおさまっていることが報告された。

(4) 日本光学会ホームページについて  
・アクセス数が10,610/月で、正月休みの影響もあり減少傾向であることが報告された。  
・更新事項として、①イベントカレンダーを2010年から2011年に変更、②第36回光学シンポジウムへのリンク更新、③2010年「光みらい奨励金」の採択結果掲載の3つがあったと報告された。  
・ウェブの更新を迅速に行うために外部専門業者に委託することについて、今後検討することが承認された。

(5) 平成22年度日本光学会総会・光学論文賞授賞式について  
・2011年3月25日(金)に神奈川工科大学で開催されることが報告された。

#### 5. 審議事項、その他

(1) 国際協力支援金申請(デジタルホログラフィーと三次元画像に関する国際会議)について  
・アメリカ光学会(OSA)のトピカルミーティングとしてデジタルホログラフィーと三次元画像に関する国際会議を開催する件について報告がなされ、承認された。

(2) 行事参加割引券の発行について  
・賛助会員への割引券発行を2011年度も行うことが報告され、承認された。  
・2010年度の利用実績について説明された。

(3) 平成23年度活動年間計画案

・北陸信越講演会(11月、富山大学にて開催予定)を追加することで承認された。

(4) 「光みらい奨励金」の名称変更について  
・旧名称「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金—」を、「光みらい奨励金(コニカミノルタ科学技術振興財団賞)」に変更することがすでに応用物理学会で承認されており、今回の幹事会において承認された。

(5) レーザーディスプレイ国際会議(LDC 2012)の開催主催について  
・2012年4月26日(木)、27日(金)にパシフィコ横浜で開催されることについて、日本光学会幹事会で了解された。これを受けて、応用物理学会に承認依頼を行うことが報告された。

(6) 国際協力からの報告と審議事項  
・2011年末までに3団体(SPIE, OSA, OSK)とのMOU更新が必要になるが、応用物理学会名での締結を行うことについて承認された。

(7) 高野栄一光科学基金について  
・基金に関する規程(2011/1/26改定)について幹事会で了解が得られたので、今後応用物理学会で承認を得るための手続きを行うことが報告された。

#### 日本光学会平成22年度第3回常任幹事会

2011年3月7日(月)に、応用物理学会会議室(九段下)において開催されました。第192回幹事会議事録の確認、「光学」関連報告、「OPTICAL REVIEW」関連報告、第37回冬期講習会収支報告(2011.1/20-21)、第6回光応用新産業創出フォーラム結果報告(2011.2/24)、第36回光学シンポジウム(2011.7/7-8)進捗報告、Optics & Photonics Japan 2011(2011.11/28-30)進捗報告、光学五学会関西支部連合報告、四国合同講演会進捗報告、北陸信越地区講演会開催予定報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ、研究グループ報告、学会事務室移転、高野栄一光科学基金、産学官連携委員会、国際協力支援金に関する内規の改定についての報告および審議がなされました。詳しい幹事会議事録は第40巻第7号に掲載予定です。

#### 第254回「光学」編集委員会

2011年3月8日(火)に、応用物理学会会議室(九段下)において開催されました。今回は2011年度就任予定の委員も交え新旧合同での開催となり、まず自己紹介が行われました。次に第41巻第1,4号の企画決定、第41巻第2,3号

の第二次構想案、第41巻第5,6号の第一次構想案の審議、第41巻第7,8号の号担当の決定が行われました。また、第41巻第4号で予定する日本光学会60周年記念小特集の具体については、通常特集企画と切り離して別途進めることになりました。その後、書評進捗状況についての報告、論文投稿・審査状況、発刊後の反省、各号の進捗状況、会計等の報告がなされました。書評は順調に企画が進んでいることが報告されました。新旧委員の交代に伴い新年度からのトピカルエディターを決定しました。さらに、発刊済み号で入稿遅れに伴う問題があったことも含め、毎月の発行遅れへの対策について検討がなされました。最後に、平成23年度の編集委員会開催日程を現在調整中であり、決定後に連絡することが伝えられました。

### **第36回光学シンポジウム「光学システム・光学素子の設計、製作、評価を中心として」**

期 日：2011年7月7日(木)、8日(金)  
場 所：東京大学生産技術研究所 An 棟コンベンションホール（東京都目黒区駒場4-6-1）  
主 催：日本光学会  
参加費：早期申込（6/24(金)まで）の場合、日本光学会会員2,000円、応物・協賛学協会会員・賛助会員4,000円、非会員（一般）6,000円、非会員（学生）1,000円。通常申込の場合、日本光学会会員3,000円、応物・協賛学協会会員・賛助会員5,000円、非会員（一般）7,000円、非会員（学生）1,000円、日本光学会学生会員は早期・通常申込にかかわらず無料。  
申込方法：「光学」第40巻第4号に挟み込みの郵便振替用紙をご利用いただくか、当日現金にてお支払いください。  
問合せ先：三菱電機(株) 情報技術総合研究所光・マイクロ波回路技術部 中野貴敬  
〒247-8501 鎌倉市大船5-1-1  
電話 0467-41-2548 Fax 0467-41-2419  
E-mail: optsympo36@estate.ocn.ne.jp  
詳細は「光学」4月号綴込のご案内または光学シンポジウムホームページをご覧ください。URL: <http://annex.jsap.or.jp/OSJ/meet/symposium/index.shtml>

### **光設計研究グループ第47回研究会「環境と光学」**

地球温暖化防止に向けて、低炭素、資源循環社会、生物多様性保護といったキーワードで、さまざまな産業分野で世界的な取り組みが進められています。光学分野ではどのような貢献ができるのか、本研究会では環境にかかわる光

学のさまざまな分野の先生方にお話をいただき、改めて考え直す場にしたいと考えております。講演会後は講演者を交えた懇親会も予定しております。ぜひご参加ください。

日 時：2011年6月3日(金) 12:40~17:30 (予定)  
場 所：京都大学桂キャンパス B クラスター事務管理棟 3階大会議室

主 催：日本光学会光設計研究グループ  
共 催：グローバル COE プログラム「光・電子理工学の教育研究拠点形成」融合光新創生ネットワーク

プログラム(\*は仮題)：(1)「太陽光励起高出力固体レーザーの進展とその応用\*」佐伯拓(関西大)、(2)「集光太陽熱発電」森伸芳(コニカミノルタオプト)、(3)「植物育成用 LED 照明\*」赤澤弘識(ウシオライティング)、(4)「白色有機 EL 照明技術の現状と将来展望\*」菰田卓哉(パナソニック電工)、(5)「プラズモニクスの高効率太陽電池への応用\*」岡本晃一(九大)、(6)「環境計測に向けての量子カスケードレーザーの現状と展望」笠原健一(立命館大)

参加費：光設計研究グループ会員4,000円、光設計研究グループ学生会員無料、一般10,000円、学生一般2,000円。当日受付にてお支払いください。

定 員：100名。定員超過後はその旨ご連絡します。  
参加申込：以下の内容を申込先にお送りください。(1) 氏名(フリガナ)、(2) 所属、(3) 連絡先(住所、電話、Fax、E-mail アドレス)、(4) 参加区分(1. 光設計研究グループ会員、2. 学生会員、3. 一般、4. 学生一般、(5) 懇親会参加の有無(無料)、(6) 本研究会をどこで知りましたか？(1. Web、2. メール、3. ビラ、4. 雑誌、5. 会社・学校、6. その他)

申込先：日本電気(株) システム実装研究所 今井 浩  
〒211-8666 川崎市中原区下沼部 1753  
電話 044-435-1821 Fax 044-435-1096  
E-mail: k47reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：コニカミノルタオプト(株) 光学事業本部開発統括部 古後将司  
〒589-0021 大阪狭山市今熊 6-300  
電話 072-367-3591 Fax 072-367-3361  
E-mail: k47@opticsdesign.gr.jp  
URL: <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

### **MORIS 2011 光と磁気の融合研究に関する国際会議**

期 日：2011年6月21日(火)~24日(金)  
場 所：De Vereenigig (オランダ)  
主 催：(社)日本磁気学会

協 賛： 日本光学会  
参加費： 一般 450 ユーロ， 学生 / 退職者 250 ユーロ  
問合せ先： MORIS 2011 日本事務局 赤城文子  
電話 042-323-1111 Fax 042-327-7844  
E-mail: fumiko.akagi.dd@hitachi.com  
URL: <http://www.moris-2011.orgtuika>

### 測定計測展 2011

期 日： 2011 年 10 月 12 日(水)～14 日(金)  
場 所： 東京ビッグサイト (東京都江東区有明 3-11-1)  
主 催： 日本光学測定機工業会， 日本光学会精密測定機  
器工業会  
協 賛： 日本光学会  
参加費： 入場料 1,500 円  
問合せ先： 「測定計測展」事務局 フジサンケイビジネス  
アイ 橋本  
電話 03-3273-6180 Fax 03-3241-4999  
E-mail: ken.hashimoto@sankei.co.jp  
URL: <http://www.mt-expo.jp>

### 「よく分かる図解カメラのしくみ」技術講座

日 時： 2011 年 7 月 15 日(金) 10:00～17:15 (4 月 22  
日から延期)  
場 所： 機械振興会館別館 4 階研修室 (東京都港区芝公  
園 3-5-22)  
主 催： (社) 日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会  
参加費： 1 名につき， 一般 19,500 円， 正会員 12,000 円，  
賛助会員 14,000 円， 協賛 17,000 円. テキスト・消費税  
を含む.  
定 員： 24 名  
申込期限： 2011 年 7 月 8 日(金)  
問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会  
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567  
E-mail: info@joem.or.jp URL: <http://www.joem.or.jp>

### 「レンズ設計入門」技術講座

日 時： 2011 年 7 月 20 日(水) 10:00～16:30， 21 日  
(木) 10:00～16:20  
場 所： 機械振興会館別館 4 階研修室 (東京都港区芝公  
園 3-5-22)  
主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会  
協 賛： 日本光学会  
参加費： 1 名につき， 一般 68,250 円， 正会員 45,150 円，  
賛助会員 54,600 円， 協賛 60,900 円. テキスト・消費税  
を含む.  
定 員： 24 名  
申込期限： 2011 年 7 月 13 日(水)  
問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会  
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567  
E-mail: info@joem.or.jp URL: <http://www.joem.or.jp>

#### 日本光学会 news の掲載申込先：

〒 761-0396 高松市林町新町 2217-20 香川大学工学部知能機械システム工学科 石丸伊知郎  
電話 087-864-2325 Fax 087-864-2369 E-mail: ishmaru@eng.kagawa-u.ac.jp  
なお， 掲載申込は原則として発行日 (10 日) から 2 か月前の 15 日まで， 開催日が 1～10 日の場合  
は， 開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。  
掲載にあたっては， 「日本光学会 news」 および 「光学関連会合予定」 の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

日本光学会平成 23 年度幹事 (\* 常任幹事)

幹事長 :	武田 光夫 * (電通大)	
副幹事長 :	谷田 純 * (阪大)	伊藤 雅英 * (筑波大)
前幹事長 :	谷田貝豊彦 (宇都宮大)	
庶務幹事 :	宮武 直樹 * (リコー)	石橋 茂雄 * (NTT)
	上窪 淳二 * (HOYA)	野村 博 * (東芝)
	西原 義雄 * (富士ゼロックス)	横田 正幸 * (島根大)
	駒井 友紀 * (日本女子大)	石丸伊知郎 * (香川大)
『光学』編集幹事 :	相津 佳永 * (室蘭工大)	鈴木 裕之 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事 :	植田 憲一 * (電通大)	中楯 末三 * (東京工芸大)
国際協力幹事 :	成瀬 誠 (情報通信研究機構)	白井 智宏 (産総研)
産学協力幹事 :	長嶋 千恵 (豊田中研)	渡部 一雄 (東芝)
将来問題・人材育成・男女共同参画 担当幹事 :	駒井 友紀 (日本女子大)	
電子化担当幹事 :	田中 哲 (防衛大)	
事業・企画担当幹事 :	式井 慎一 (パナソニック)	辻 俊彦 (キヤノン)
	中野 貴敬 (三菱電機)	瀧川 雄一 (ニコン)
	小灘 毅 (オリンパス)	緒方 伸夫 (シャープ)
	尾藤 洋一 (産総研)	岸本 康 (凸版印刷)
	野口 一能 (コニカミノルタオプト)	原田 康浩 (北見工大)
	四方 潤一 (日大)	中嶋 芳雄 (富山大)
	大平 泰生 (新潟大)	冨木 政宏 (静岡大)
	日坂 真樹 (大阪電通大)	似内 映之 (和歌山大)
	原口 雅宣 (徳島大)	小西 直樹 (九州工大)

OPTICAL REVIEW Vol. 18, No. 2, March/April, 2011

CONTENTS

**Regular Papers**

Effective Defect Detection in Thin Film Transistor Liquid Crystal Display Images Using Adaptive Multi-Level Defect Detection and Probability Density Function	Se-Yun KIM <i>et al.</i>
New Temporal High-Pass Filter Nonuniformity Correction Based on Bilateral Filter	Chao ZUO <i>et al.</i>
Electro-Optic Modulation Analysis of a Y-cut Z-Propagation LiNbO <sub>3</sub> Light Modulator: Comparison with an X-Cut Z-Propagation LiNbO <sub>3</sub> Light Modulator and a Dual LiNbO <sub>3</sub> Crystal Type Modulator	Kuniharu TAKIZAWA <i>et al.</i>
Grating Formation in Fe:LiNbO <sub>3</sub> Photorefractive Crystal by Chirped 800-nm Femtosecond Laser Pulses Operated at 1 kHz	Md. Masudul KABIR <i>et al.</i>
High Uniform Illumination of Light-Emitting Diodes Lighting with Applying the Multiple-Curvature Lens	Allen Jong-Woei WHANG <i>et al.</i>
Design of Optical Components for a Light Emitting Diode Zoom Illumination System	Yen-Pin TSAI <i>et al.</i>
A Spectral Invariant Representation of Spectral Reflectance	Abdelhameed IBRAHIM <i>et al.</i>
Evaluation of Influence of Anisotropic Diffusion near a Wall in Near-Field Fluorescence Correlation Spectroscopy of Nanoparticles	Kazuo KASAHARA <i>et al.</i>
Experimental Study of Glass Molding Process and Transcription Characteristics of Mold Surface in Molding of Aspheric Glass Lenses	Du Hwan CHA <i>et al.</i>
Basic Characteristics of Interference Image Obtained Using Spatially Phase-Modulated Mirror Array	Waskito NUGROHO <i>et al.</i>

**Short Note**

Split Bregman Method-Based Background Extraction for Blob-Mura Defect Detection in Thin Film Transistor-Liquid Crystal Display Image	Young-Chul SONG <i>et al.</i>
--	-------------------------------

**Cumulative Author Index**

OPTICAL REVIEW Digital Archive  
<http://jasosx.ils.uec.ac.jp/OR/index.html>